

1. 件名: 日本核燃料開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時: 令和5年8月9日(水) 15時00分～15時25分
3. 場所: 原子力規制庁 10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門  
立元管理官補佐、本多主任安全審査官、水野係員、瀬尾係員  
日本核燃料開発株式会社  
保安管理部長 他4名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料  
・NFD 発第 3511 号 核燃料物質使用変更許可申請に係る面談資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	それでは、立岩 5 年 5 月 25 日付で申請いただいた、日本核燃料開発株式会社における核燃料物質使用変更許可申請について面談を開始したいと。失礼しました 5 月 15 日付ですね。
0:00:19	していただいた形になりますと面談を開始させていただきますよろしく願いいたします。
0:00:25	それでは、本日ご提出いただいていた面談資料。
0:00:31	につきまして前回から修正いただいた点がございますのでそちらについて、まず NFDの方からご説明お願いいたします。
0:00:42	一本核燃料開発の市野です。それではですね前回の面談資料より、付け加えた点とか、表現を変えた点がございますのでその点について説明いたします。まずですね面談資料の、
0:00:57	2 ポツの①の下部の部分ですね、その資料の詳細について書いてあるところの一番下の部分が、
0:01:07	下の方の部分なんですけれども、セル内で生じた放射性ガスの動きについてちょっと現実にさっきした。
0:01:19	いや、現実を、
0:01:23	ありますように、記載を付け加えました。提案セル内の空気とともに施設の背景とのフィルタを通じてという文言を付け加えて、放射線科津田
0:01:37	野末江崎より、廃止されるというふうに記載をしております。続きましてアノマリー丸 2 番の廃棄物処理についてなんです、こっちが
0:01:49	農道の部分を書いております。試験に伴い発生した汚染物、括弧、廃棄物仕掛け品というか、その括弧書きの部分、
0:02:00	芦刈関口辺りにですね、失礼しました。という文言を付け加えております。こちらの
0:02:11	NBIで、広く一般的に使われる、いる要望になります。こちら廃棄物になる前のものという意味なんですけれども、
0:02:23	こちらは低レベル廃棄物と高レベル、あ、失礼しました低レベル汚染物と高レベルを生物に分別して、金属製の容器に入れせないで仮保管する。
0:02:34	仮保管している汚染物は、試験完了後に廃棄処理し、放射性廃棄物として、社内手続き及び所定の保管場所へ移送する。また、次年度初めから増える。
0:02:47	除染作業を行われたため廃棄処理は遅くとも年度末までに実施されるという記載を追加しております。
0:02:58	続きまして、5 ポツの溢水対策の部分ですねこちら表現変えております。まず初めに、図 1 済みに示すように、セル内に導入する装置はすべて床面から 1 名。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:15	メートル程度の高さに設置している作業台の上に設置する。そしてですね冷却水 50 リットル以下が全量モデル市ともする底面の容積がおよそ 330 リットルですけど。
0:03:30	こちらにに対して十分に余裕があるため、セル内に溢水する危険性はないというふうな表現に変えております。すごく、全部アクセルからですね、
0:03:42	整備外に溢水する危険性はないというふうにお伝えしております。
0:03:50	続きまして、6 ポツの④ですね。こちらについては
0:04:00	中央付近に、今回の申請書には規制し、記載していないという文言が加えております。これんなり記載していないかというのはこの、
0:04:13	前田さんの分の文章なんですけれども、要は
0:04:19	意識試験本体はセル内にあつて、底盤はそのセル外にあるため、
0:04:27	転倒しても、核燃料等の出野ではないということで、今回の規制申請書には記載していない、という文言を追加しております。
0:04:42	続きます。
0:04:46	すいません。先ほど刷りという言葉、等を読み込んでいますけれども、泉の方もですね、新しく追加した上になります。
0:04:58	この図 2 の方はですね、装置の概略図今まで図 1 は側面からの図だったんですけども、図 2 の方はですね、上から見た平面図となっています。
0:05:11	まず 1 と比較してですね、仕組みを配管は、平日、図 1 ですと、ちょっと遅れて表現できてなかったんですけども。
0:05:23	まず 2 の方ですね、移管等の奥行きというか横方向の広がりがわかるというような図になっております。
0:05:35	こちらを⑥の方から呼び込むようにしております。
0:05:42	ですね、最後になりますけれども、⑦の附属設備の附属設備の接続及び整備の機密保持についてということで⑦番、こちらも、
0:05:55	衛藤丸々ですね、付け加えております。こちらはですね従来参考資料の方に記載しようとしていたものですけども、ちょっと参考資料の方ではなくこちら、
0:06:09	面談資料の方に移したということになります。
0:06:16	こちらですね、図 1 の通りにですね、雰囲気ガスを供給するガスボンベとか、チラーとかも、
0:06:26	この接続を、
0:06:30	記載しております。それでまたセル内に用いられる送水チューブ及びバス中は、使用実績から放射線耐放射線が政令が確認されているものとし、
0:06:43	最低 1 年前の点、祖先県及び 5 年前の交換を行うとしております。またですね、せると、搜索、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:54	この間通行といいますか、引き込みを配管等ですね、その部分は、シールをパテで隙間を植えて、気密性を保持する。
0:07:04	等としております。
0:07:07	また既設の取り合い配管はですね、ほぼコンクリートや建て等によって秘密保持されていると、いうふうな記載をしております。
0:07:17	以上がですね、前回の面談資料より、付け加えたり、表現を変えた点になります。
0:07:31	町の水間です。ご説明ありがとうございます。
0:07:35	衛藤。
0:07:37	他へ面談資料の、
0:07:40	ここの⑥のところちょっと質問があるんですけども。
0:07:47	はい。
0:07:49	こちらで資金にも、何ですか。
0:07:56	図1が載ってるページなんですが、衛藤菊池ガスに水槽含むが多い。水素濃度は白髪下限未満であり、常にセル外に排気されるため、お母様期限はないということ、
0:08:10	記載いただいているんですけども。
0:08:13	こちらはどのように伊奈担保されて、担保されているのかっていうのを確認したいんですけども。
0:08:19	もしこういった爆発が起こってしまった際にどう、早々残った時どうさせるのかですとか管理つどうやってするのかなど、そういったところについて教えていただきたいですよろしくお願いします。
0:08:38	パック営業部の阪本です。日水素が爆発するためには、通常5%以上の副理事長が含まれないと爆発しないものなので、それ未満のピット濃度のものを使うという意味で書いております。
0:08:56	越冬たからですね、ガスがずっと主査の部屋にたまってしまいますとあるところでそれ以上のログになる可能性はないこともないんですが、この、
0:09:06	僕も書いてますように、すでに廃棄されているということで、ペーパーでおりますので、麻生勇作委員からもバスの心配はございませんというふうに記載しております。
0:09:20	町の水野です。ご説明ありがとうございます。そういうことを要素のある実験濃度を超えるようなものが起こらないように部屋から
0:09:31	配置換が配置されるように、設備として、そういうところから担当しているということだと理解しました。
0:09:46	あ、どうぞ。はい、ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:16	円筒のホンダです今水野農産から質問された水素の濃度の管理の話なんですけど、これはここに、だからこの 606 の下から 3 行目でその含む場合は、
0:10:30	今月未満でありっていう記載なんですけどもその含む場合っていうのはもうその 5% の、
0:10:37	清掃を取り扱わないってというような意味合いんと理解したんですけどそれでいいですか。
0:10:45	はい。そもそも水素を使わないは 1 課水族館がない場合があるんですけどもこれはいいのって言いました。使う場合は今、阪本さんおっしゃったみたいに 5% に満たないような濃度のものしか、
0:11:01	使わないんですってということは、それは
0:11:05	例えばちょっとわかりませんのでちょっと的外れな。
0:11:10	質問なっちゃいますけどそのつか使う場合のその下管理って言うんすかねその水素、間違いなく。
0:11:17	5%未満のものだよっていうのはどなたかに確認したりするのか、或いはもうもう機械的にそういうものしか、
0:11:27	雰囲気ガスには含まないような仕組みになってるのかっていうと、構造になります。はい。武研究部の笹本です。我々のパール社内で作るというものであって、業者に仕様書を提示して購入して、それに対して成績表がついて参りまして、
0:11:47	それで何%というのが保証されています。
0:11:52	了解施設の方でございますNFDさんがその購入する際に講師、こういうものを欲しいと業者に頼んで、その業者はその使用、依頼のあったスペックのものが納入されますと。
0:12:06	業者さんはその納入証明書みたいな形で、納品した水素はこれだけの濃度ですってというのが、
0:12:17	それをNFDさんには使っていますよと。
0:12:21	はい。そこの主事にはつけたものを使います。はい、わかりました。だから、機械的道路じゃなくてそもそも購入段階でそのもう濃度が十分低いんですってそういうふうに、
0:12:32	理解しましたけどいいですかこれ。はい、そのようなご理解でありありがとうございます。
0:12:55	それで、規制庁のホンダそれで
0:12:59	最初のご説明で、何回も水素をね注入するところか、そのたまる可能性もあの日、可能性がないわけじゃないんですけどもというお話があって、
0:13:12	それに対してはそのセルに廃棄されるためっていう、
0:13:17	御説明だったけどその廃棄っていうのはその、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:20	いわゆる常に甲府負圧管理をされてるからこうこう、廃棄設備から、
0:13:29	排気設備を棟排気設備ですって、空気を吸ってこう、外に出ているっていうそういうふうな理解でいいんですか。
0:13:36	はい。そのご理解でお願いしたい。おはようございます。
0:13:58	なんかね、いいかどうか。
0:14:02	年金は五味筑紫。
0:14:04	すみません、重ねて、規制庁の皆さんの雰囲気ガスってというのは、どこに入れる。図1で言うとその何ていうんすか、セル内の。
0:14:17	ことなのか、キャリア加熱装置本体の中なのかどっちなんですか。
0:14:23	はい、遠藤建築の中本です。ちょっと旧一井の中心部にある、新幹線割れるかも中しか通しませんので、そちらの雰囲気、地形変化雰囲気っていうね。はい。
0:14:41	の新館程度。
0:14:44	はい。今回の中の一部だけ千葉雰囲気で、液相資本金装置の
0:14:54	加熱装置の中の一部を新館と言われるところに流し込むってことね。
0:15:00	介護は中国少量の、はい、わかりました。だから、
0:15:14	すいません炉心間っていうのはどういう比較なんですか、炉心。
0:15:17	原子炉名、
0:15:20	心、はい。
0:15:23	丹です。
0:15:26	木だね、新管。
0:15:31	そうですね。はい。
0:15:33	なかなか不中に雰囲気がするってことか。
0:15:40	はい。
0:15:55	ここに、
0:16:01	あ、もう1個11、規制庁のホンダですけども1個づ1のところ、
0:16:12	セルの指定の下の方に、配線引き込み用配管。
0:16:19	ラビリンス構造っていう、
0:16:22	これはオレンジ色の点線を指してるのかな。
0:16:27	ここなんですけどこれは、
0:16:30	既設なんですかそれとも、
0:16:34	どうなんでしょう。
0:16:38	日本課長営業開発部の市野です。はい。
0:16:42	こちらの引き込み用配管というのはこのオレンジ色の点線が通っているところの管で、この管自体はもう既設が既設の中で止まっているような感じですね。はい。はい。わかります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:01	ちょっとそしたら規制庁の本多です。
0:17:08	ホンダですけど、今のまず季節っていうふうになんかちょっと加えて欲しいなっていうのと、あと、
0:17:17	被水層のお話はちょっと補足で、
0:17:21	この
0:17:22	面談資料に加えてもらうってことできませんか。
0:17:30	集まり等、
0:17:37	まずバック水素爆発の心配ないっていうのはその購入時点で十分低い濃度のものしか、
0:17:44	使いませんっていう話と、
0:17:51	あとその雰囲気っていうのはその、
0:17:54	他の空域ってのは
0:17:58	何だっけ加熱装置本体の炉心間、
0:18:03	にその中促し流し込む違う。
0:18:07	わかりませんが注入するんですっていう話をちょっと。
0:18:11	補足でいただきたいんですけどいかがですか。
0:18:19	日本核燃料開発の市野です。はい、承知しました。はい。はい。お願いします。
0:18:27	はいありがとうございます。
0:18:49	雨記載していない。
0:18:55	規制庁のホンダですね 1 個
0:18:57	その前のページの④番。
0:19:02	そのため、今回の申請書には記載していないっていう。
0:19:07	フレーズは、
0:19:09	これあれですね、どういう、
0:19:12	どういう意図というか、
0:19:17	加えたのかしら。
0:19:22	各年度から以上です。
0:19:26	配布、次についてはもともと参考資料の方に付け加える。
0:19:32	イ号にというお話ですからそれをこちらに移し替えたという形になります。室長。
0:19:41	朝 3 構成申請書の一部は、
0:19:55	規制、規制庁の方の予算の、
0:19:57	補正の案で、1 台じゃなくて一式っていうふうになんか直されるじゃないですか。
0:20:05	だから一応申請書上、申請図書上です一色っていう栗田が括りなんで、申請書には記載してないっていうとなんかちょっと、
0:20:18	違うかなっていう気がするんですけど、どうですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:22	職までね。
0:20:25	承知しました確かに言うと思いますので、こちら今回この面談資料から、文言は削除したいと思います。あくまでも
0:20:38	意識でございますっていう、
0:20:41	申請、スタンスは持っていただくってことですね。はい。
0:20:55	PW、これは、
0:20:58	7、
0:21:10	どうです。ありがとうございます。
0:21:14	をする。
0:21:16	最後の、
0:21:17	考えてもらっていた人をまた入れ込もうとしてるのかっていうところ。
0:21:21	と言っても、細井先生、迫田さんが言ったことが、今日もみたい。はい。今西田井。
0:21:29	ごめん。お願い。はい。
0:21:32	衛藤。
0:21:35	規制庁側から、確認事項特にございませぬ。
0:21:39	結構、
0:21:42	ちょっとまずNFDさんから何かありますか。
0:21:49	少額燃料開発の一条です。こちらからは特にございませぬ。はい、わかりました。そしたら、今日の面談資料またねちょっと。
0:21:57	今日の面談この場でちょっといろいろ、注文させていただいたんで、ちょっとそのまとめ。
0:22:05	お互いの認識合わせをちょっとさせていただきます。
0:22:09	1、2、3 枚目。
0:22:14	もう真ん中の方と④の制御盤のの記載でちょっと、
0:22:18	そのため、今回の申請書にはっていうのは
0:22:23	あくまでもその制御盤と、その加熱装置、一体一式っていうふうに一体ものというふうな、
0:22:30	申請内容なのでちょっとこの、このフレーズはちょっと適切じゃないちゅうことなんで削除すると。
0:22:36	いうことと、
0:22:38	あと、その次のページの、水素に関する、上のパラグラフの 1 にさ、下から 3 行目で
0:22:50	雰囲気ガスに水素を含む場合は云々と書いてありますので、こちらとしては水素爆発のね危険はないっていうのはどういった形で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:23:02	どういった理由で危険がないと、いうふうに、NFDさんが管理されてるのかっていうのを知りたいところなので、今日、今日のご説明の中ではもうすでに購入時点で、
0:23:16	他の濃度が十分低いものを、水素として使ってますので、その新番場加瀬の危険はないですということと、
0:23:26	あとこの雰囲気っていうのは加熱装置本体の炉心管の中に送り込むものなんですっていう話と、
0:23:37	あとセル外に排気されるっていうのは、セル外セルから、その既設の排気設備、ラックセルセル、
0:23:49	セルに接続されている既設機許可の排気設備スタッフ、はい設備を通して排気されると、いうことの、補足をいただきたい。
0:24:01	補足の記載をいただきたいというのが二つ目で、三つ目は、図1の伊藤稲田式、耐専引き込み用配管。
0:24:13	これは既設のものですってことであれば、既設の回線引き込みを配管というふうに明記していただきたいなど、この3点なんですけども、認識は合ってますでしょうか。
0:24:29	はい。日本核燃料開発の伊藤です。はい。こちらもそのような認識しております。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:24:47	違う。
0:24:53	一応もう1回聞きますがNFDさんから特にもうございませんか。
0:25:00	はい、特にございません。はい、わかりました。
0:25:05	ありがとうございます。
0:25:07	答弁が終了させていただきます。ありがとうございました。
0:25:11	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。